



統 計 (用 語) の 解 説

〔普通世帯〕 一般家庭のように住居、生計を共にしている世帯をいう。すなわち家族と共に生活を営んでいる普通の世帯と、1人で1戸を構えて暮している世帯である。

〔準世帯〕 寄宿人、下宿人及び入院患者などのように同じところに住んでいるが、各人がそれぞれ独立の生計を立てている人たちの集りをいう。なお1人で間借している人や、浮浪者や旅芸人、行商人なども準世帯となります。

〔仕事〕 賃金、給料、利潤、その他の収入の足しになる

仕事をいう。なお家族が家業に従事した場合は無給であつても仕事をしたこととなります。

〔家事〕 家庭で行う炊事、育児（賃仕事ではない）、針仕事などをいう。しかし女中や下男が家事のために雇われていた場合は仕事となる。

〔通学〕 実際に通学している場合をいうのですが、学校が休暇中でも学生や生徒は通学していたものと見ます。しかし本人の都合によつて休んでいる場合を除きます。

編 集 室

◎国勢調査もいよいよ目前にせまり、私たち統計関係者は何かと準備のために忙しい日を送っている。この調査の重要性を思い合せると、責任の重大さにどうしてもあせり気味になつて来る。国調は国の健康診断をするようなものといわれます。大きな浸潤や空洞ができていのに、本人は全くこれを知らずに働いていることが少なくない。国としてもどこに大きな欠陥や症状が現われるかわからない。国調は丁度5年ごとの定期診断と同じようなものであるから、1人でも洩らさずに正しい申告をしてもらいたいものである。そして立派な成果を取めたいものである。

◎今年の異常的な暑さも漸く去つて、今や初秋の風に美しい黄金の穂波が立っている。今年は気象台初つて以来の猛暑つづきで農作物は、一部の早ばつの被害を除き、空前の大豊作が予想され、平年作に比べ全国で約1,000万石、本県でも50万石位の増収が見込まれるそうで、誠に喜ばしい話である。又この猛暑のおかげでもうかつたのは、氷屋とビール会社だといわれる。特にビー

ル株までがうなぎのほりに高騰を示したとか？唯残念なことは余りにも水の犠牲者となつた子供たちや、食中毒患者が多かつたことと、野菜類が豊作飢饉をもたらして、ひどいところは、牛や鶏に食べさせているそうである。

◎表紙の写真は那珂湊大橋であります。

回 統 計 だ よ り

- ☆ 8月15日……定例各市統計主任会議を統計館において開催。
- ☆ 8月23、24、25日……統計協会主催で統計図表作成講習会を水戸、下館、土浦市で開催。
- ☆ 8月25日……笠間町小学校で国勢調査宣伝用及び訓練用スライドの映写会を開催。
- ☆ 8月26日……久慈地方事務所で国勢調査宣伝用及び訓練用スライドの映写会を開催。
- ☆ 9月8日……国勢調査訓練用スライドの映写会を勝田市労働会館で開催。
- ☆ 9月9日……定例地方事務所調査課長会議を統計館で開催。
- ☆ 9月11日……定例各市統計主任会議を統計館で開催。
- ☆ 9月13日……下妻市小学校で国調宣伝用及び訓練用スライドの映写会を開催。



昭和30年国勢調査予想人口懸賞募集規定

1. 問 題 昭和三十年国勢調査による本県の常住人口は何人です？
2. 応募資格 本県に居住する者に限る。
3. 締 切 昭和30年9月30日（同日消印あるものは有効）
4. 応募方法 用紙は「官製はがき」を用い、人口数は算用数字で記入し、1人1枚に限る。
応募者は住所、氏名、職業、年令を明記すること。
5. 送 り 先 水戸市北三の丸 茨城県総務部調査課内 茨城県統計協会あて
6. 賞 品

1位	置 時 計(1個)	1名
2位	万 年 筆(14金ペン1本)	2名
3位	電 気 スタンド(1組)	5名
4位	シャープペンシル(1本)	25名
7. 審 査
 1. 審査長は昭和30年国勢調査茨城県実施本部長が、審査員は同本部長及びいはらき新聞社員がそれぞれ当る。
 2. 審査の結果総理府統計局における昭和30年国勢調査の結果速報の公表人口に対し、適中者多数のときは抽せんにより、適中者がないときは最も近いものから順次当選者を決定する。なお同数のものがあるときは抽せんによる。
8. 発 表 いはらき新聞紙上および総務部調査課前に掲記すると共に当選者に通知する。(昭和30年12月下旬の予定)

◎国勢が一目でわかるこの調査!!